

第24回秋芳地域審議会 会議録（概要）

日 時

平成28年11月29日（火） 18:30～20:30

場 所

美祢市秋芳保健センター1階 健康相談室

（出席者）

秋芳地域審議会委員 13名

永嶺克博会長、中村久副会長、安富善政副会長、
藏本隆博委員、植山正雄委員、北村ひかり委員、吉村徹委員、
長谷京美委員、野村ミヨ子委員、笹村真委員、福田雄一委員、
小田村治久委員、藤井英典委員

秋芳地域審議会事務局 3名

秋芳総合支所 所長 佐々木 彰宣
総合窓口課 課長 荒川 逸男
主事 福本 敦

（欠席者）

秋芳地域審議会委員 2名
吉野和久委員、山縣博行委員

（傍聴者） なし

概 要

（1）開会

福本主事より開会

（2）会長あいさつ

永嶺克博会長よりあいさつ

（3）議 事

（1）美祢市上下水道料金審議会からお知らせ

美祢市の水道料金のつくり方、仕組み等について、美祢市上下水道局の三戸課長、佐々木主幹より説明。後に質疑を受け付けた。

（2）第1次美祢市総合計画実施計画（第7期）の執行状況に係る意見の集約について

意見調査票により事前に提出のあった意見について提出委員より説明、事務局が原状説明及び報告。秋芳地域審議会の意見として提出するため内容の審議。

①緊急医療体制の充実について

- 長谷委員 松永救急クリニックが救急搬送等を多く受け入れていることで美祢市の緊急医療体制も良くなっているが、美祢市立病院や美東病院はまだ改善の必要がある。また専門医が少なく専門的な治療が難しい状況だ。
- 事務局 昨年同様の課題ではあるが常勤医を増やすなど対応策を考えたい。

②定住施策の促進

- 長谷委員 以前美祢市の人口は毎年約 400 人減っていくというお話を聞いたが、最近では約 540 人となっており増えている。働く場所が少ないなど美祢市に住む魅力が薄れているのではないか。
秋芳町においてもお店がなく普段の買い物から不便さが見える。
他市から空き家に入ってきた人の受入ができていないか、地域全体で迎え入れるべきではないか。
- 北村委員 美祢市の空き家バンクを見たが家賃は若い人の経済的負担がかかるので、料金について柔軟に考える必要がある。また他市では移住された方のお家の掃除や障子の張り替えなどを手伝うなど地域全体で移住者を迎え入れるところがあり、美祢市でも実施できないか。
- 永嶺会長 定住施策については多く意見が出ているので、事務局のほうでよくまとめて意見として取り上げたい。

③国際交流の推進

- 北村委員 海外からボランティアで来られる外国の方は移動費など自費で賄っているところがあるので補助をしていただけるとありがたい。
- 永嶺会長 こちらも意見として取り上げたい。

④東アジアを中心とした国際交流の推進

- 北村委員 秋吉台科学博物館や別府弁天池に英語表記の看板がなかったので海外の方を受け入れる工夫をするといいい。

⑤ジオパーク活動の推進

- 北村委員 別府弁天池など若い方の観光スポットとして親しまれている。最近多くの観光地で Wi-Fi 設備を整えてきているので美祢市の観光地も導入してはどうか。ネット (Instagram や twitter など) での情報発信ができるので美祢市をアピールできる一つの手段になる。
- 藏本委員 今年度の予算で博物館の魅力上げる事業として 500 万円があるが再考をお願いしたい。山口大学との研究連携は近年あまり見られていない。博物館の魅力を増すには研究体制や展示の充実などが大切である。
空き校舎について現在使われていない本郷小学校に秋芳の図書館を移し、また空いている部屋スペースを地域の事務所や会議室に活かしてはどうか。

(4) その他

(5) 閉会

永嶺会長により閉会